

様式第9号（第10条関係）

団体名	特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン
-----	-----------------------

令和3年度 寄附金活用実績報告書

事業の区分 (該当へ☑してください)	<input type="checkbox"/> 団体支援型 <input checked="" type="checkbox"/> テーマ指定型 <input type="checkbox"/> 自由提案型
実施期間	2021年 2月 1日 ～ 2022年 1月 31日
寄附活用実績額等	<p>寄附目標額： 107,527,000円（企業版を除く）</p> <p>寄附実績額： 118,793,178円</p> <p>個人版：66,793,178円</p> <p>(R2.2～3月分：1,872,178円、R2.4～R3.1月分：64,921,000円)</p> <p>企業版：52,000,000円</p> <p>事業費： 310,544,898円</p> <p>自己負担額： 196,427,898円</p>
事業内容	<p>訓練等を通じて災害即応体制を維持・強化するとともに、国内外で洪水等の災害や新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した際には、医療・レスキューチームを迅速に被災地に派遣した。</p> <p>また、PWJ所属の医師・看護師が、神石高原町立病院やへき地診療所等に定期的な応援診療に出向いたほか、町民に対するコロナワクチンの接種にも協力した。</p>
実施事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・神石高原町内の病院・診療所での医療支援が定着し、町民に対するコロナワクチン接種など、地域に根差した継続的な医療面での貢献ができた。 ・新型コロナウイルス対策でこれまでに積み上げた実績と他機関との信頼関係により、緊急支援の要請が増え、日本各地の逼迫する医療機関、高齢者福祉施設などに迅速にチームを派遣し、貢献することができた。 ・外部組織との合同訓練を含む継続的な訓練と、ロスター登録制度の拡充により、災害時に迅速に支援チームを派遣する体制を整えることができた。国内はもとより海外の災害でも発災直後からチーム一丸となって活動し、現地調査、物資支援を行うことができた。

様式第10号（第10条関係）

団体名 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

令和3年度 収支決算書

事業の区分	<input type="checkbox"/> 団体支援型 <input checked="" type="checkbox"/> テーマ指定型 <input type="checkbox"/> 自由提案型		
事業名	ARROWS（災害緊急支援×地域医療）事業		
項目	金額（円）	内容・内訳計算（単価×数量）	
収入	交付金交付申請額	114,117,000 ふるさと納税による町への寄付金 個人版：62,117,000円（寄付金額の93%） （R2.2～3月分：1,741,000円、 R2.4～R3.1月分：60,376,000円） 企業版：52,000,000円	
	民間助成金・補助金	30,364,125	
	寄附金等	153,789,195	
	その他	12,274,578	
	前年度繰越金	0	
収入計	310,544,898		
支出	人件費	74,942,866	
	直接事業費	37,929,442	救助・搜索、医療、生活用品配布、コミュニティ強化等
	使用料・賃借料	1,259,851	地代家賃、会場費
	事務所維持費	27,647,523	水道光熱費、事務所維持費、その他維持費、修繕費
	物品購入費	1,470,637	事務用品・備品・消耗品購入費
	旅費交通費	15,093,363	国内外旅費、車両維持費、車両レンタル代
	通信・運搬費	2,760,608	
	ふるさと納税返礼品関連支出	348,417	返礼品の購入費
	報酬・外注費	35,778,092	業務委託費等
	その他事務管理費用	99,891,775	リース料、保険料、研修費、広報啓発費、コピー印刷代、会議費、租税公課等
	固定資産購入支出	13,422,324	車両等購入費
	一般管理費	0	指定寄付金等の15%を上限とした一般管理費
	次年度繰越金	0	
支出計	310,544,898		

※支出科目は、人件費、報償費、使用料・賃借料等に分けて記載して下さい。